

琉政だより

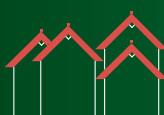
NO.10

2019年9月

琉球政府の広報誌 『広報琉球』と『琉球のあゆみ』



琉球政府が発行した広報誌『広報琉球』『琉球のあゆみ』がインターネットで閲覧できるようになりました。琉球政府の施策や社会の動きをわかりやすく伝えています。



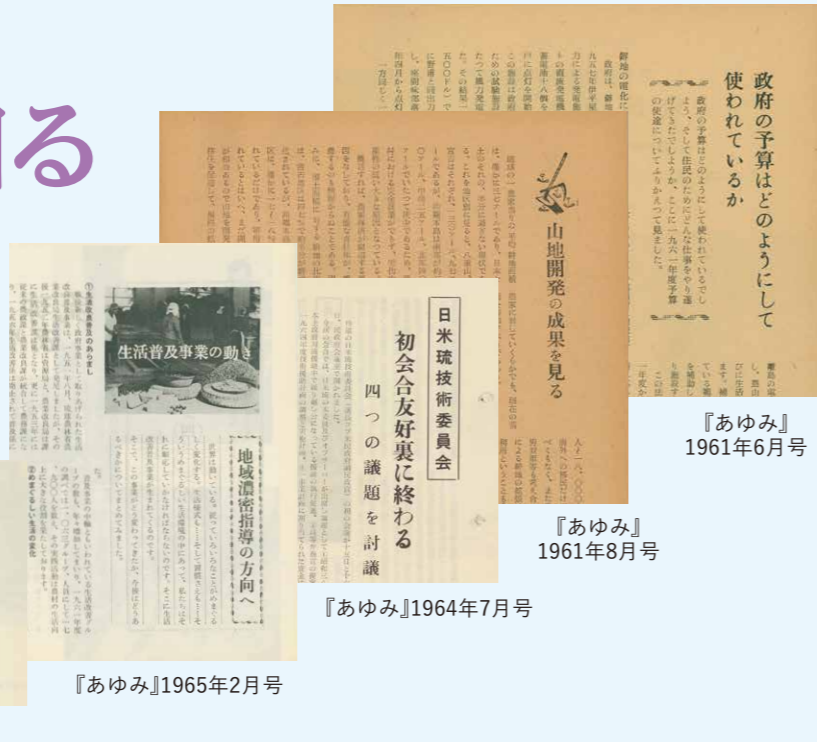
琉球政府は、政府の仕事について住民に理解、協力してもらうため、1958年11月、「政府の総合広報誌」として『広報琉球』を発刊しました(1960年に『琉球のあゆみ』と改称)。これらの広報誌には、琉球政府の主要な施策や社会の動きが映しだされています。

- 『広報琉球』(1958.11~1959) 行政主席官房情報課
 - 『琉球のあゆみ』(1960~1968.10) 行政主席官房情報課→計画局広報課→総務局渉外広報部広報課
- ※その後「沖繩のあゆみ」と名称を変え1969年まで発行されました。

政府広報誌で 読む 知る 見る

巻頭記事で行政の動向を知る

巻頭に置かれた記事からは、琉球政府の主要な施策の概要や成果、当時の社会で重要視されていた出来事や課題を知ることができます。



『あゆみ』1961年6月号

『あゆみ』1961年8月号

『あゆみ』1964年7月号

『あゆみ』1965年2月号

『あゆみ』1966年3月号

「フォトニュース」で政府や社会の動きを見る

政府の動きやイベント、社会事件などを写真で伝える「フォトニュース」。琉球政府の広報カメラが切り取ったショットは、貴重な歴史の一コマをいまに伝えています。



『あゆみ』1965年6月号

行政主席「年頭の言葉」で時代を読む

新年号には、各行政主席が「年頭の言葉」を綴っています。短い文章ながら、琉球政府の主要な政策や課題、そしてアメリカ統治下における米国民政府(USCAR)や日本政府との関わりなど、時代の流れが読みとれます。

- 当間重剛:『広報』1959年1月号
- 大田政作:『あゆみ』1960年1月号、1961年1月号、1963年1月号
- 松岡政保:『あゆみ』1965年新年号、1966年1月号、1967年1月号、1968年1月号

『広報』1959年1月号

住民の暮らしを支えた制度を知る

激しい沖縄戦で社会の基盤が破壊され、また日本の施政権の及ばないアメリカ統治下に置かれた沖縄。そうしたなかであって住民の暮らしを支えた様々な制度が、わかりやすい言葉で解説されています。



『広報』1959年1月号

『あゆみ』1963年3月号

『あゆみ』1968年10月号

PR広告で政府が推進する事業や運動を見る

琉球政府が推進する運動を周知し意識啓発をはかる裏表紙の広告。1960年代半ばには、イラストを使ったよりインパクトのあるデザインとなりました。これらは多くの住民の目を引いたことでしょう。



『あゆみ』1965年10月号

『あゆみ』1965年11・12月号

『あゆみ』1967年4・5月号

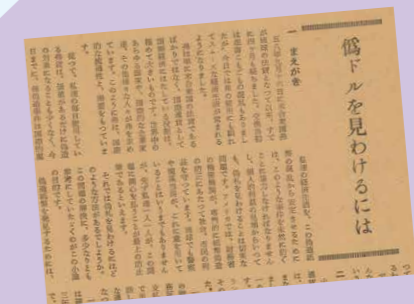


『あゆみ』1968年6月号

『あゆみ』1968年9月号

「偽ドルを見わけるには」

琉球列島の法定通貨は、1958年9月に、B円から米ドルに変わりました。国際的に流通するドルは偽造されることも多いため、偽造紙幣を見抜く方法が指南されています。



『広報』1959年1月号



大田政作行政主席を訪問する山下清(1960年4月) 写真番号 045810

山下清のイラストが!

「裸の大将」で有名な放浪の画家、山下清は、1960年4月に沖縄を訪れています。同年秋の『琉球のあゆみ』目次カットには、山下清のイラストが使われています。



『あゆみ』1960年11~12月号

『あゆみ』1960年9月号ほか

TOPICS

連載記事 を読む

複数号にわたって掲載されているさまざまな連載記事を紹介します。

「沖縄今昔展」

写真で今と昔を比較。下は那覇の崇元寺。



『あゆみ』1964年7月号

「季節のよこがお」

季節の風景や風物詩を紹介。下は波之上の相撲。



『あゆみ』1961年5月号

「青鉛筆」

ちょっとした話題や世相を綴る。下は「タクシー談義」。



『あゆみ』1964年6月号

「施設めぐり」

琉球政府の施設を紹介。下は「海外雄飛の修練場～移民あっせん所の巻」。



『広報』1959年10月号

「郷土の文化財紙上展示会」

文化財の紹介。下は一部が軍用地となっていた座喜味城跡。



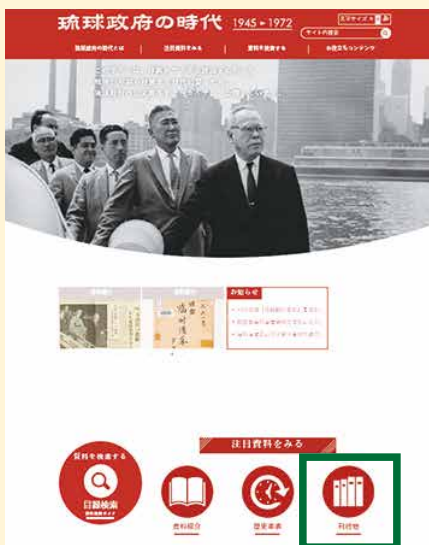
『あゆみ』1964年5月号

「あの町この村」

市町村の紹介。下は「戦後沖縄のエルサレム」と題された玉城村。



『あゆみ』1960年1月号



琉球政府文書デジタルアーカイブが
ウェブサイト **琉球政府の時代1945-1972**
として10月10日にリニューアルオープンします。

『広報琉球』『琉球のあゆみ』をはじめとする琉球政府が編集発行した刊行物は、「刊行物」のページからご覧いただけます。順次公開していきますのでぜひご利用ください。

